

3月 口腔ケアチームの活動報告

「口腔内環境は 医療と介護の質をあらわす」

～急性期から慢性期を繋げる医科歯科連携～ 「口腔ケア」を通して

3月16日 豊見城中央病院にて、砂川 元先生による講演が開催されました。近隣の医療機関、介護施設より、170名を超える多職種の参加があり、遠くは沖縄県北部から参加されていました。講演会後の懇親会では、南部 介護施設の歯科医師、豊見城中央病院・食支援チームの各専門職の方々と、次年度はさらに地域連携を深めていこうと語り合いました。



ミールラウンドの取り組みについて

桜山荘では、たくさんの職種が利用者様の楽しく美味しい、そして安全な食生活を支える支援をしています。利用者様の食事の際に、多職種で食事場を観察することで、食事環境、咀嚼能力等の口腔機能や嚥下機能、食事姿勢等を適切に評価することができ、さらに多職種間での意見交換を通じて、必要な視点(日常の様子・全身状態・栄養状態等)を包括的に踏まえることができます。これにより、利用者様に適した食事環境・食形態・食事介助・口腔リハビリの充実につながり、いつまでもお口から美味しく食べて頂けるように支援を行っています。

口から食べる楽しみの支援の充実



口腔ケアチーム は、地域への講演会や歯ブラシ指導、お口に関することなどの相談も受け付けています。ご意見・ご質問などがありましたら、下記までご連絡ください。

☎098-856-1111 FAX098-856-1408

社会福祉法人まつみ福祉会
介護老人保健施設 桜山荘
摂食・嚥下・口腔ケアチーム
砂川元、外間明美、金城ゆかり
高嶺明佳、與儀万紀